



寄居ロータリークラブ 会報

YORII ROTARY CLUB



R.I.会長
ステファニー・A.アーチック
第2570地区ガバナー
五十幡 和彦
第4グループガバナー補佐
柴崎 猛

令和7年 1月22日(水)

会場 Spark (寄居町商工会)

第2753回例会

司会 高倉 隆綱 (SAA)

点鐘 松本 幸男会長 (12:30)

ソング 奉仕の理想

お客様 (株)シバサキ製作所 木元 伸治さん
(株)Vie house 押野 智恵子さん

1. 会長の時間

松本 幸男さん

皆さん、こんにちは。先日の1月16日に名誉会員、荻野旺さんが逝去されました。荻野さんは56年という長い間、当クラブにご尽力頂いておりました。本当に残念です。ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともに、ご冥福をお祈りします。



今日は優良従業員表彰式でございます。表彰者は12名いらっしゃいますが、平日の昼間ということもあり、出席人数も少ないのは仕方のないことかと思えます。その様な中、株式会社シバサキ製作所 代表者代理として木元様、株式会社Vie house 押野智恵子様、本日はご出席ありがとうございます。後ほど優良従業員表彰を執り行いますので、よろしくお願い致します。

今日は「働く」ということの意味について、話そうと思います。労働の基本としては、働いた対価として報酬を得るという事だと思えます。そこで1. 生活する上での生命線、そして経済的な基盤を獲得するために働いている。2. 自分がやりたい仕事に就き、自分の能力を伸ばしてスキルを磨くために働いている。3. 単に働いた賃金をもらって、欲しいものを買うために働いている。4. 将来的な不安を解消するために働こうと思っている方もいると思います。私も、20歳そこそこで自分の会社に入る前に、修行で本庄市にある会社に勤めていました。そこでは10数名の先輩方にお世話になり、一生懸命に勉強のため働いておりましたが、そのときの報酬は、ほとんど毎日のパチンコで消えていきました。「少しは貯金しなさいよ。」と親にも言われていましたが、修行に行った先の先輩方は、「若いうちは、貯金するものじゃないよ。使いなさい。」と言いつパチンコに

誘う先輩方が多く、もらった給料が1ヶ月もたないという月もあり、本当に大変な思いをしました。いろいろな経験を経て社会勉強をしたことで今があると思っています。しかし、本日の表彰はそういったことでなく、他者への貢献によって自分の就労という活動を社会に認めてもらうという意味になると思います。少しロータリーの活動と似ていると思いませんか？そんなすばらしい皆様を本日表示致します。最後までよろしくお願いします。会長の時間を終わりにします。ありがとうございました。



米山功労者表彰 松本 則之さん
第3回マルチプル

2. 幹事報告

下条 誠さん



皆様、改めましてこんにちは。幹事報告をします。

先ほど松本会長からお話がありました名誉会員 荻野旺様の葬儀関係です。既に事務局か FAX 等でご案内が届いていると思いますが、念のためお知らせしま

す。通夜式が1月26日の日曜日、午後4時から。一般焼香に関しましては午後の3時からです。お時間にお間違えのないようにお願いします。

告別式は1月27日月曜日、午前11時から。一般焼香は午前10時からとなります。場所は立原にあります實聞寺です。三友さんのところで執り行うことになっています。なお供花等希望の方は平安会館さんの方へご連絡をお願いします。

続きましては、前回もご連絡しました「下半期の年会費納入のお願い」です。期限が1月31日、1月末となっていますので、まだお支払いになっていない方は、今月中にお願いします。「納入のお願い」が手元にない方は再度渡します、よろしくお願いします。幹事報告は以上です。ありがとうございました。

3. 委員会報告

(1) 出席推進委員会 山口 正彦さん
皆様、こんにちは。今会長・幹事からもお話しがありましたが三友さんのところの實聞寺で荻野旺さんのご葬儀があります。山兼セレモニーで執り行うのですが、駐車場が狭いので、日曜日のお通夜の日のご厚意により小学校のグラウンド、コミュニティセンターの駐車場もお借りしています。一般ご会葬のときはそちらに車を停めてください。非常に込み合う事が予想されますので、皆さんで譲り合いながら、できるだけきっちり駐車し、ご焼香をお願いします。旺さんが實聞寺のご総代ということで、たつての希望で實聞寺で葬儀を執り行うことになりましたので、皆様ご協力をお願いします。

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
1月22日	38	10	28	0	73.68%
1月 8日の修正出席率					91.89%

(4) ニコニコボックス委員会 橋本 則彦さん
松本 幸男さん 優良従業員表彰者の皆様、おめでとうございます。会社のため、自分のためにも、これからも頑張ってください。

多めにいただきました

下条 誠さん 優良従業員表彰の皆様、本日はおめでとうございます。寄居ロータリークラブを楽しんでください。
松本 則之さん 優良従業員表彰受賞の皆様、おめでとうございます。
吉野 泰久さん 荻野旺さんのご逝去を悼み謹んでお悔やみ申し上げますと共に心からご冥福をお祈りいたします。

多めにいただきました

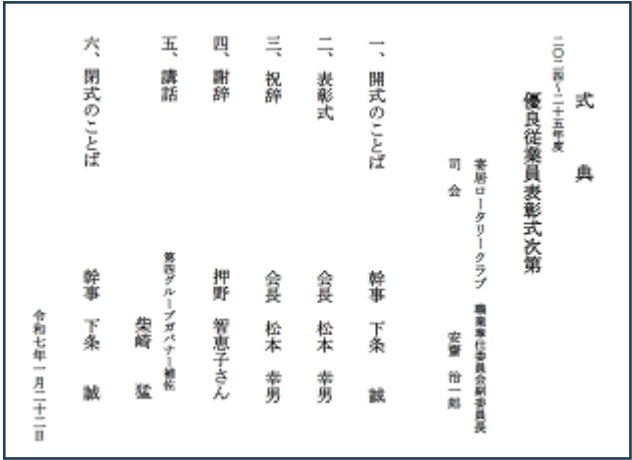
佐橋 正行さん 優良従業員の皆さん、表彰おめでとうございます。
山口 正彦さん 本日早退させていただきます。

柴崎 猛さん 弊社優良従業員表彰、お世話になります。多めにいただきました
柴崎 正さん 優良従業員表彰受賞者の皆様、おめでとうございます。
柴崎 正さん 荻野旺名誉怪異のご逝去を悼み、心よりご冥福をお祈り申し上げます。
清水 浩一さん 「トンボ公園だより」を配らせていただきました。ご一読いただけると幸いです。
三友 俊一さん 本日よりしくをお願いします。
加藤 祐司さん 優良従業員表彰の皆様、本日は誠に御目出度うございます。いよいよのご活躍をお祈りいたします。
安齋治一郎さん 優良従業員の皆様、おめでとうございます。
森田 淳一さん 本日は優良従業員表彰を受賞された従業員の皆様方、おめでとうございます。
小鮎 哲夫さん 本日もよりしくをお願いします。
権田 功さん 表彰者の皆様、おめでとうございます。
高倉 隆綱さん 本日はよりしくお願い致します！
押田 大助さん 本日もよりしくをお願いします。
福島 徹さん 優良従業員表彰おめでとうございます。これからも自分の為、顧客の為、地域の為に貢献を期待しています。

多めにいただきました

橋本 則彦さん 優良従業員表彰の受賞者の皆さん、おめでとうございます。10月30日以来2回目の代役ですので、不手際がありましたら申し訳ありません。

優良従業員表彰式 司会 安齋治一郎さん



開式のことば 幹事 下条 誠さん
優良従業員表彰受賞者の皆様、本日はおめでとうございます。お忙しい中お越しいいただき、本当にありがとうございます。それではこれから優良従業員表彰式を開式します。

表彰式

(株)シバサキ製作所 受賞者代理 木元 伸治様



(株)Vie house 受賞者 押野 智恵子様



祝辞 会長 松本 幸男さん

受賞された方々、おめでとうございます。本日の優良従業員表彰は、職業奉仕の理念に沿い、職務を通じて社会に貢献した人に贈られます。職業奉仕の理念とは、「倫理と高潔さを持って仕事に当たり、職業の知識やスキルを、社会のニーズ解決のために進んで役立てることです。」本日表彰された方々は、まさしくそういう方々です。地域社会の発展、何より平和のためにご尽力していると評価されました。これからも胸を張って、堂々と会社のために貢献してください。自分に対しても幸せがたくさん訪れると思います。これからも頑張ってください。本日は誠にありがとうございました。



講話 第4グループガバナー補佐 柴崎 猛さん

優良従業員表彰、受賞者の皆様、誠にありがとうございます。10分ほどロータリーについてお話しします。少々固



い話かも知れませんが、お聞きください。

ロータリークラブというのは国際的な組織であり、1905年にシカゴのポール・ハリスという弁護士を中心にした少数の人たちが集まりました。シカゴというと、街のイメージはギャングというか、19世紀はアルカポネなど怖いところだったような気がします。そして当時は、お金を儲け成功するにはどんな手段でも使うことが主流だったので、20世紀の初頭、心ある方たちが集まって、それだけではいけないということで立ち上がったのが発端だそうです。ですから今年でちょうど120年になります。ロータリークラブとは自分の職業を通じて、地域社会と国際的に貢献することを実践する、全世界200以上の国にネットワークを形成している奉仕団体です。

1905年にシカゴで創設されたロータリーは、120年以上、様々な職業を持つ人や市民のリーダーが「世界を変える行動人」となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や、人道的活動に取り組んできました。あらゆる職業からなるロータリアンは、自分の事業や専門職において高度の倫理基準を奨励し、地域社会で積極的な役割を果たしながら、かつ全世界における親善と平和の確立に寄与することを目指しています。識字率向上、それから平和構築、水と衛生の改善など幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために、ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。

またロータリアンは所属ロータリークラブと国際ロータリーを通じて、クラブ、地元地域、さらには世界中の人々と交流する機会が提供されています。

これまでのロータリーの成果としての活動は、第1にはポリオ撲滅です。ポリオというのは、日本では一般に小児麻痺と言われています。全世界で大変な数のポリオがありましたが、現在は一部の国の感染にとどまっています。ただここで安心すると、すぐに発症する危険性を持った病気ということなので、ロータリーの寄付金を財団を通じて、ポリオ撲滅を主眼として活動しています。それから先ほど米山功労者として、松本さんが表彰されましたけれども、日本のロータリーは米山梅吉さんという方が先頭になって、東京ロータリークラブを作ったのが始めです。その米山には奨学生制度があります。主に東南アジア、全世界からの若い人を日本で支援しています。それから青少年交換留学制度の活動をしています。主にオーストラリアの若い人々と日本人が交歓して国際化とグローバル化に携わっています。

ではロータリーの目的というのは何かと言いますと、いつも第1例会で朗読していますが、ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育む

ことにある。具体的には次の各項を奨励することにあるということです。これは四つあります。

第1、知り合いを広めることによって、奉仕の機会とすること。

第2、職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会として、ロータリアン独自の職業を高潔なものにすること。

第3、ロータリアン1人1人が個人として、また事業および社会生活において日々、奉仕の理念を实践すること。

第4、奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて国際理解、親善、平和を推進すること、です。

では、ロータリーの本質についてです。地域の人々の生活を改善したいという情熱を、社会に役立つ活動に注いでいる、献身的な人々の世界的ネットワークです。少し硬いですが、中核的価値観というか、ロータリーとして大事に思っている価値観が5つあります。

1. 奉仕 Service

ロータリーの目的は奉仕の理念を奨励、育成することです。奉仕（Service）がロータリー理念の中心概念であることはいうまでもありません。現在ロータリーでは、奉仕（Service）を最も広い意味で使っています。すなわち、「社会に役立つ価値を提供すること」「世のため人のために尽くすこと」です。

2. 親睦 Fellowship

親睦の語源”Fellowship”の原義は、「仲間意識、仲間同士の親交、友情」ということです。「奉仕」と「親睦」はロータリーの2本柱と昔から言われていますが、「奉仕の理念」を共有する仲間との例会での奉仕の心の研鑽や地域社会での奉仕活動の実践を通じて、育まれるのが”Fellowship”です。

3. 多様性 Diversity

多様性が保たれるということが、組織活力の源泉です。ロータリーの「職業分類制度」は、ロータリーの多様性を端的に示しています。年齢や性別も問いません。ロータリーでは1989年に女性の入会が正式に認められました。また当寄居ロータリークラブでも、久方ぶりに女性1名の入会がありました。まさに **Diversity**、多様性に向かって、大変喜ばしいことだと思います。またロータリーは人種や国境を越えて200以上の国と地域に広がる国際的なネットワークになっています。奉仕活動の分野も多岐にわたっています。

4. 高潔性 Integrity

“Integrity”は「高潔性」と訳されていますが、日本語の適訳がなかなか見つかりません。一言ではなかなか表現できないのですが、“Integrity”は一貫した『誠実さ』『真摯さ』『高潔さ』など、リーダーが備えるべき『人徳』・『人間力』と言っていいと考えます。私達ロータリアンは自己研鑽によって“Integrity”を高める努力をする必要があります。“Integrity”は次項の“Leadership”を十分に発揮するための条件としても、欠かせない要素です。

5. リーダーシップ Leadership

ロータリーでは“Leadership”という言葉を多用しますが、それはロータリーが「事業、専門職のリーダーと地域社会のリーダーからなる世界的ネットワーク」であるからです。ロータリーはリーダーの集まりなのです。しかし、ロータリーにおける「リーダーシップ」の発揮の仕方は、企業における発揮の仕方とはいささか異なります。ロータリークラブは企業のように権限を持ったトップが指示命令して動かす組織ではありません。ロータリーの組織運営は、会員の平等・対等な関係が前提になります。クラブの組織力を高めるためには、会員全員の合意形成、対話・協力が重要です。

クラブ会員全員にリーダーシップ開発の機会を提供するのは、クラブ研修リーダーの役割です。ロータリーでは、会員全員が必要に応じて、リーダーシップを発揮するよう期待されています。

最後に日本のロータリーについて少し説明をします。我が国最初のロータリークラブは1920年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。ですから105年経っています。その後、日本のロータリーは第二次世界大戦のため、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後、1949年に再び復帰加盟した後、拡大発展を続け、現在では日本全体でクラブ数2,258、会員数は2018年当時、88,956人となっていますが、現在は減少しています。

国内のグラフは34地区に分かれ、埼玉県は2ヶ所ありますが、当地区は2570地区です。2月に入りますと、2570地区の各グループにおけるIM（都市連合会）が開かれます。2月22日に我が第4グループのIM実行委員長として、安齋さんが中心になっていろいろ進めてきました。あとは皆さんとの合同会議を残すあまりとなりました。当日には、恵俊彰さんがお見えになって、素晴らしい講演をしていただけると楽しみにしています。以上がロータリークラブの概要です。

現在、寄居クラブは会員目標40名に対して38名になりました。大変頑張っていると思います。早急に40名に近づけて、さらに発展することを楽しみにしています。荻野旺さんがご逝去され、草葉の陰で寄居ロータリークラブの発展を見守ってくれていると、私は思っています。



雑駁な説明でしたが、皆さんの、特に本日のゲストの皆さんの、ロータリーに対する深いご理解をご祈念申し上げ、私の卓話とします。ご清聴ありがとうございました。

松本 幸男会長

柴崎さんありがとうございました。

いろいろ基本理念や日本のロータリーなどのお話もありました。私も今になって RLI を受けています。RLI は3段階ありまして、今二つが終わって最後の三つ目が来月あります。

その RLI を受講しているとき、こんな質問がありました。国際ロータリーに、私達ロータリアンはクラブ会員として所属しているか、していないかという質問です。私はもう当然ロータリーの会員は個人として国際ロータリーに所属していると思っておりましたが、少し違うようで、ロータリアン1人1人がクラブに入会し、そのクラブが国際ロータリーに所属しているという考え方らしいです。個人ではなく、クラブとして国際ロータリーに加入しているということです。私と同じ班でガバナーエレクトも受講されておりまして、エレクトは理解されていました。さらに詳しいお話をしていただき勉強になりました。そのような細かなことまで、RLI ではいろいろと教えてもらえます。RLI は幹事だから受けなければいけないという事ではなく、会員の皆様も次年度、3回の講習に時間を作っていただき勉強に行ってもらえれば、より深くロータリーを知ることが出来ると思います。どうぞよろしく願いいたします。私からは以上となります。本日はどうもありがとうございました。

閉式のことば

幹事 下条 誠さん

優良従業員表彰受賞者の皆様、本当におめでとうございました。柴崎ガバナー補佐、松本会長、ロータリーについてお話しいただき大変勉強になりました。以上をもちまして優良従業員表彰式を閉式いたします。

会長の時間

本日の優良従業員表彰、本当におめでとうございました。

IMまで、もう一月です。来週29日にIMの全体会議を行います。時間はたっぷりとりたいと思います。その1回だけでは、何となくのイメージで、当日スムーズに何かできるということにはならないと思いますので、もう1回2月に最終確認として全体会議を行います。それで本番に臨めればと思いますので、皆様これからもご協力よろしく願います。

国際RC第2570地区第4グループ 寄居ロータリークラブ

E-mail yorii-rc@carrot.ocn.ne.jp

2025. 1. 22

会

長 松本 幸男

会報・雑誌委員長 加藤 祐司

No. 14

幹

事 下条 誠

副委員長

柴崎 猛

・例会日時 毎週（水）12:30～13:30

・例会場 Spark(寄居町商工会)

・住 所 寄居町寄居1228

・TEL 048(581)2468

・FAX 048(581)3530